

達人から  
学ぶ

自分のプレゼンテーションに満足していますか？  
そのプレゼンテーションは、聴衆に届いていますか？  
聴衆の興味ではなく、睡眠を誘っていませんか？

# 研究プレゼンテーションの

コンソーシアム教員の企画による  
研究プレゼンテーションセミナー

# 極意

日時：2018年2月9日（金）10:00-12:30

場所：吉田キャンパス 共通教育棟26番教室

国立遺伝学研究所の広海健氏を講師に招き、研究プレゼンテーションの極意について、セミナーを開催します。

グループワークを含め、皆さんと楽しくプレゼンテーション能力を向上させて行くことを目指します。

学生にとっては、年度末に控える博士論文・修士論文・卒業論文発表でのプレゼンテーション、研究者・教員にとっては、学会発表、ジョブトークや学生へのプレゼン指導など、直ぐに活かせるTIPSが満載です。

## プログラム：

10:00-12:30（途中休憩を含む）

「プレゼンテーションの極意」

- ・研究プレゼンテーションの意義
- ・伝えたいことが伝わりやすくするためのプレゼンの構造
- ・理解しやすくするための小技

セミナー形式ですが、一部グループワークを含みます。

## 申し込み方法：

下記サイトからアクセスし、登録してください。

<https://goo.gl/forms/gg1qPAediXdCIQtj2>

【ホームページ】<http://kenkyu.yamaguchi-u.ac.jp/HIRAKU/20180209.html>

対象：プレゼンテーション能力向上に興味のある方全て

（学部生・大学院生・研究員・教職員を含む、研究分野や学習分野は不問）

受付人数：先着100名



【講師】広海 健 氏

国立遺伝学研究所リサーチ・アドミニストレーター室長 / 総研大名誉教授

東京大学大学院理学系研究科物理学専攻にて博士学位取得。専門は発生生物学。バーゼル大学・スタンフォード大学・カリフォルニア大学バークレー校での博士研究員、プリンストン大学での助教授など、海外での研究生活13年を得て遺伝研教授に。研究発表で「3度聞いてもわからない」と評されたのがきっかけで、プレゼンテーションの技法について思索しはじめる。遺伝研の仲間とプレゼンテーションを科学的に分析した集大成「遺伝研メソッドで学ぶ科学英語プレゼンテーション」を2016年に刊行（dZERO社発行）。

## 【窓口】

山口大学 大学研究推進機構URA室 コンソーシアム事業担当

083-933-5255 E-mail [conso@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:conso@yamaguchi-u.ac.jp)

## 【内容についての問合せ先】

原 裕貴（理学部） [yukihara@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:yukihara@yamaguchi-u.ac.jp)（内線5614）

主催：文部科学省 科学技術人財育成のコンソーシアムの構築事業「次世代研究者育成プログラム」未来を拓く地方協奏プラットフォーム



未来を拓く地方協奏プラットフォーム

**HIRAKU**

Home for Innovative Researchers and Academic Knowledge Users